

三浦半島地域連合「社会全体で支え合いを訴える、 街頭行動」を実施

～多くの議員団も駆けつけて31名！追浜駅で市民に直接訴えかけ～

4月9日（月）18時から追浜駅東口駅にて、2018年度5回目となります連合の日街頭行動を行いました。

今回は、「通常の連合の日街頭行動」として「働き続けるために社会全体で支え合いクラシノソコアゲを！」が記載されているティッシュ入りチラシを配布しました。



市民に直接訴える左から角井横須賀市議会議員、大村県議会議員、長谷川・小林両横須賀市議会議員

今回は通常の連合の日ではありましたが「三浦半島地域連合議員団メンバー」も大村県議会議員をはじめ地元横須賀から角井・長谷川・小林各市議会議員も応援に駆けつけて、拡声器で直接訴える中、地域連合役員27名が市民にビラを配布しました。

今回は総勢31名が集まり2,000枚のティッシュ入りチラシを40分で全て配布し、終了しました。



今後も働くものの代表者として、メーデーのスローガンである『「働き方改革」は働く者のために！すべての仲間と結集し、ディーセントワークを実現しよう！』の実現に向けて三浦半島主要駅で様々な情報を訴えかけていきます。